



中山中学校便り

令和4年11月7日(月)

ポジティブに生きる

校長 中田 敦

新型コロナウイルス感染症の拡大により、先月28日(金)に予定していた中山中祭(文化祭)の合唱コンクールの中止と、学習成果の発表機会の延期を決定しました。9月の体育祭からのつながりを大事にして各軍や学級の仲間との響き合いを創り上げてきた中での決定に、戸惑いや落胆も大きかったことだろうと思います。

3年生のあるクラスでは、グループノートで生徒たちがお互いの考えを交流しています。その交流の様子として学級だよりで紹介された心の声に目が留まりました。

「金曜日に合唱が中止になったとお話がありました。悲しかったけど、正直納得してしまいました。これから忙しくなるし、延期できないことが分かっていたからです。中途半端になるよりはよかったかなあと思いました。誰も悪くないけど、それでもやっぱり悔しいです。連覇の夢がなくなってしまいました。まさかコロナで中止なんて思ってもみなかったのでびっくりしました。

ただ、学年での発表や録画することなどの計画はあるみたいで安心しました。文化祭までのプレッシャーに押し殺されそうになりながら頑張るのも良いけど、結果が出ないっていう気楽な気持ちで歌うのもいいなあと思いました。今は歌うことができないけど、また皆で歌えることをととても楽しみにしています。こういう形だからこそ記憶に残るものになると思うので、笑顔で歌えるようにします!!」

目標にしてきたことを突然失ってしまうという経験は誰にでもあることでしょう。やり場のない怒りや絶望感とどう向き合えばいいのか、悩んでしまいます。この生徒は、「悲しかった」「やっぱり悔しい」と素直に自分の気持ちを吐き出しつつ、「中途半端になるよりはよかった」「気楽な気持ちで歌うのもいい」「こういう形だからこそ記憶に残る」と、今回の決定を別の視点でも見つめ、プラスになる点を見出しています。変化を前向きに捉え、違った形での響き合いを創り出そうとする決意に学ぶところが大きいと感じました。

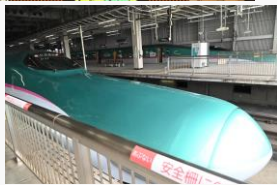
結果は変えられませんが、そこからどう進んでいくかは自分で決めることができます。一つのゴールは次の一つのスタートでもあります。困難に直面した時に新しい価値を見出せる力は、これから先の、様々に変化し見通しが難しい社会を生きる上で、幸せをつくりだすために最も必要な力なのではないかと改めて実感しました。

3年生修学旅行 10/4～6

今年度も時期を10月に延期しましたが、新型コロナ感染の状況を鑑みて2年ぶりに北海道函館市周辺での研修を実施しました。仙台駅で新幹線に乗車する時には、Jアラートが発表され、出発できるか心配されましたが、無事、予定通りに仙台駅を発つことができました。1日目は雨天となったものの、2日目、3日目は好天に恵まれ、広大な自然や歴史と文化の薫り高い街で充実した研修を行うことができました。

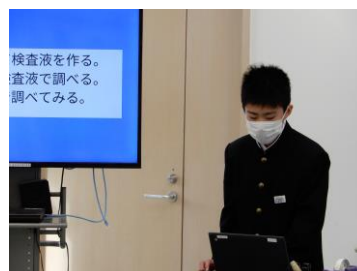
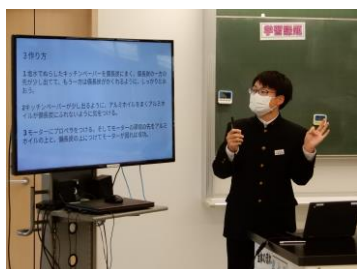
<主な行程>

10/4 学校 ⇒ 仙台駅 ⇒ <函館新幹線> ⇒ 新函館北斗駅 ⇒ 《クラス別研修・夕食》 ⇒ ホテル
 10/5 ホテル ⇒ 松前城天守閣 ⇒ 昼食 ⇒ トラピスト大修道院 ⇒ 五稜郭公園 ⇒ 函館山(夜景)
 ⇒ 夕食 ⇒ ホテル
 10/6 ホテル ⇒ 大沼公園(カヌー体験・アイスクリーム作り) ⇒ 新函館北斗駅 ⇒ 仙台駅 ⇒ 学校



天童・東村山地区理科研究発表会 10/11

10月11日（火）に山辺中学校で開催された天童・東村山地区理科研究発表会に、本校から3年生の丹野颯翔さんと1年生の西堀陽太さんが参加しました。丹野さんは「備長炭電池の電流を大きくする方法」の研究について発表しました。金属板の代わりにキッチンペーパーとアルミホイルで巻いた炭を電極にして塩水に入れた電池を自作しました。塩水の濃度やキッチンペーパーを巻く幅や枚数を変えながら比較実験を行い、発生する電流の大きさの変化についてまとめました。西堀さんは「指示薬の比較」について発表しました。リトマス紙の代わりに紫キャベツやナス、アサガオを使って検査液をつくり、酸性やアルカリ性の液体の反応を調べる実験を行い、その結果をまとめました。学習したことや身の回りにあるものを活用して探求する取組みが素晴らしいです。



PTA 環境整備部秋の花植え作業 10/16

10月16日（日）にPTA環境整備部の皆さんと本校職員による花植え作業が実施されました。今年も昇降口のプランターや校地中央にある花壇への花植えを行っていただきました。また、教室に飾る鉢植えも準備していただき、各学級に配付し教室環境の美化に活用させていただいています。ありがとうございました。



躍動する中山中生 栄光の足跡

< 体育関係 >

山形県新人南ブロック大会

< 団 体 >

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| ◆ソフトテニス男子 第3位（決勝大会出場） | ◆ソフトテニス女子 2回戦惜敗 |
| ◆サッカー 1回戦惜敗 | ◆バスケットボール女子 1回戦惜敗 |
| ◆卓球女子 1回戦惜敗 | ◆ソフトボール 1回戦惜敗 |
| ◆剣道男子 決勝トーナメント惜敗 | ◆柔道男子 1回戦惜敗 |

< 個 人 >

- ◆器械体操 細谷拓翔 個人総合5位
- ◆卓球男子 石澤優真 1回戦惜敗
- ◆卓球女子 長岡柚衣 2回戦惜敗
- ◆柔道女子 57kg級 三浦桃世 第3位（決勝大会出場）

山形県中学生新人テニス選手権大会 兼 東北中学生新人テニス選手権大会山形県予選会

- ◆女子ダブルス 佐竹真佳・佐藤乙花ペア 準優勝

< 文化関係 >

「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動標語中山町審査

- ◆最優秀 加藤夢花 「やってない？ 見て見ぬふりも いじめだよ」
- ◆優 秀 佐竹柚子葉 「やめようよ！ 傷つく相手が 見えないの!？」
- ◆優 秀 鈴木太琉 「いじめはね しないさせない みのがさない」

第86回東村山地区児童生徒図画作品展

- ◆入 選 1年 柴田 希 「祖父の得意技」
- 服部七緒 「fly!」
- 加藤夢花 「私の夢見たお菓子の時間」
- 2年 柏倉花音 「蔵王のおかま」
- 浦山真優 「古びた石橋」
- 高橋りむか 「不思議な部屋」
- 3年 村山結衣香 「平和のしずく」
- 若林愛子 「一日の始まり」

< 11月の予定 > ～教育相談月間～

<p>1日（火） 尿検査② QU アンケート（～30日）</p> <p>2日（水） ゆとりデー 表彰朝会 ※メディアコントロール・チャレンジ～16日</p> <p>9日（水） ゆとりデー 東村山地区小中学校教育研究会</p> <p>11日（金） 中山町半日研修会（中山中）</p> <p>12日（土） 県新人決勝大会（ソフトテニス・柔道）</p> <p>14日（月） 生徒会まとめ集会 学習日</p> <p>15日（火） 生徒会役員改選 学習日</p> <p>16日（水） ゆとりデー 支援学級合同学習会</p> <p>17日（木） 期末テスト 専門委員会</p>	<p>18日（金） 3学年進路研修会</p> <p>21日（月） 生徒会引継ぎ会</p> <p>22日（火） ゆとりデー</p> <p>24日（木） 1・2年実力テスト</p> <p>25日（金） 生徒会任命式 専門委員会</p> <p>28日（月） いのちの学習講演会</p> <p>29日（火） 読み聞かせ（2年）</p> <p>30日（水） ゆとりデー 地区教育講演会</p> <p>◆ 長谷川SC（2日・30日）、小林SC（16日）、志水SC（25日）</p> <p>◆ 未来塾（1・2年）：2日・9日・16日・30日</p> <p>◆ 未来塾（3年）：19日</p>
--	--